

古墳の出土品②

耳環

ふちゅう歴史散歩
Vol.97



矢谷4号古墳から出土した耳環（右から耳環1・2・3）



耳環2の接面の拡大



耳環3の接面の拡大

写真 元興寺文化財研究所撮影

視力検査ではありません。これは三郎丸町に存在した矢谷4号古墳（6世紀後半～7世紀前半）の石室内から出土した耳環と呼ばれる装飾具（イヤリング）で、被葬者への副葬品と考えられます。耳環の他に、須恵器・玉類（勾玉や切子玉など）・鉄製馬具・鉄刀・鉄鏃が出土しています。

3個の耳環の大きさは、いずれも外径3cmほどです。耳環1と2は中空構造で重さが5g未満と軽いのですが、耳環3は約20gと中実構造のため重くなっています。

遺物の劣化を防ぐための保存処理のため、化学分析を行ったところ、耳環3は銅の芯材に銀板を貼って鍍金（めっき）加工されていたことが分かりました。接面の写真（左下矢印）から、銀板が内側に折り曲げられている様子がよく分かりますね。

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

ふちゅう Sai 発見！

高校生編 その54



投稿者（文と写真）

府中高校3年生
高橋朋恵さん

府中市への提言を終えて

府中セミナーという総合的な学習の一環で、2年生は2月に府中市への提言をポスターセッション形式で発表しました。私たちは、1年生の時から府中セミナーの授業で府中市のことや空き家問題を学習してきました。今回の発表は、2年間の府中セミナーでの学習の集大成といえるものでした。

発表のテーマは、教育、生活、健康、伝統文化などさまざまでした。SNSなどを活かし新しい事業や取



り組みで若者を府中市へ呼び込もうと考えるグループもあれば、府中味噌や府中焼きなど地元の特産品をアピールして、市を活性化させようとするグループもありました。活動の中で自分たちの発表内容を客観的に見て評価したり、グループ内で意見が対立したときに相手の立場を尊重しながらも、自分の意見を主張したりと、発表に至るまでの活動経験は確実に一人一人の力になっていると実感しています。

3年生となった私たちは、それぞれの進路を切り開いていかなければなりません。発表で得た達成感を自信にして、今回の経験を進路実現に向けての学びの中で生かすことができると考えています。

府中市RCCラジオ番組「府中に夢中！」

毎週月曜日16:30～16:45（そのうちの5分間）RCCラジオ（1530kHz）

| 放送日 | 放送内容 |
|----------|-------------------------|
| 5月6日(月) | 府中☆産業博に行こう「出演 府中商工会議所」 |
| 5月13日(月) | 備後府中焼き店舗紹介「いこり庵」 |
| 5月20日(月) | 企業・起業紹介「タテイシ広美社」 |
| 5月27日(月) | 子どもの作品・学校紹介「府中明郷学園前期課程」 |

4月1日から
新たに開始！

ラジコでも
聴ける！

公式SNS
facebook

スマホアプリ
radiko (ラジコ)

府中市メール配信
サービス

